

## interview

清田町在住  
石渡篤史さん



これまで名豊道路で名古屋方面から来ると、蒲郡 IC でいったん降りないといけないので、大型車両の交通量が多く、その混雑を避けて周辺の生活道路の往来も激しくなっていました。また、緊急車両による渋滞もよくありました。子どもたちも通る道で危ないなと思っていたので、街中の交通量が減るとのはとてもいいことだと思います。また、豊橋方面に行く時にわざわざ 1 号線まで出ていたので、バイパスに乗ったらすぐ豊橋方面に行けるのは便利だなと感じています。ただ、道路がつながったことにより通過されてしまうと、飲食店などに影響があると思うので、観光や遊びなど蒲郡に立ち寄ってもらえるようなコンテンツづくりも必要なのかなと思います。

## interview

今は静岡県西部から蒲郡に来る場合、いったん豊川で降りないといけません、豊川～蒲郡がつながれば、蒲郡により来やすくなります。だから、この先、東三河でやっているイベントやキャンペーンを静岡県西部の市町村と一緒にやるなんてこともあるかもしれませんね。

また、全体で見れば、全線開通することにより、行きやすくなったというイメージができます。このイメージが意外と大切で、蒲郡に行くというハードルが下がるため、新しいお客さんが増えたり、ツアー行程の一部として選ばれやすくなったりして、蒲郡の魅力を知ってもらえる機会が増えるのではないかと期待しています。

市観光協会  
鹿野公朗さん



提供 名四国道事務所

蒲郡バイパスの開通は、決して**ゴールではありません**。  
今後は**4車線化**に向けて取り組みを進めていきます。